

第 244 回 浜田市教育委員会定例会

日 時： 令和 7 年 10 月 28 日（火）13 時から

場 所： 浜田まちづくりセンター1階 第 1、2 研修室

出席者： 岡田教育長 杉野本委員 倉本委員 浅津委員 三浦委員

事務局： 草刈部長 藤井課長 山口課長 石橋室長 松井課長 山本課長

（書記 日ノ原係長 堀上主任主事）

1 教育長報告

2 議題

(1) 浜田市教育振興計画の計画期間延長について 資料 1

3 部長、課長等報告事項

(1) 教育部長 資料 2

(2) 教育総務課長 資料 3

(3) 学校教育課長 資料 4

(4) 学力向上推進室長 資料 5

(5) スポーツ振興課長兼高校総体・国スポ・全スポ推進室長 資料 6

(6) 文化振興課長兼神楽文化伝承室長 資料 7

4 その他

(1) その他

※次回定例会日程 令和7年11月28日(金) 14時30分から
場所:浜田市立中央図書館2階多目的ホール

※次々回定例会日程 令和7年12月 日() 時 分から
場所:

第244回浜田市教育委員会定例会・教育長報告

令和7年10月28日

月日	内容
10月1日 (水)	市職員辞令交付式（全協室） 校長会（中央図書館） 永年勤続表彰式（全協室） 教育長表敬（山本健太郎さん・全国障害者スポーツ大会出場）
10月2日 (木)	浜田市教育委員会学校訪問（石見小、雲城小、旭小、岡見小）
10月3日 (金)	園長連絡会（浜田幼稚園）
10月4日 (土)	運動会訪問（岡見小） 浜田市美術展表彰式（世界こども美術館） ご縁の国しまねプロレス浜田大会（ふれあいジムかなぎ）
10月5日 (日)	浜田市政20周年記念式典（石央文化ホール） 名誉市民梨田昌孝氏講演会（石央文化ホール）
10月6日 (月)	島根県市町村教育委員会連合会研修会（出雲市）
10月8日 (水)	浜田市中学校駅伝大会（浜田東中）
10月10日 (金)	浜田市教育委員会学校訪問（三階小、美川小、長浜小、国府小） 小学校への木製教育教材寄贈式（松阪市・竹本博志さん）
10月11日 (土)	浜田幼稚園運動会訪問 第57回浜田ジュニア陸上大会（浜田市陸上競技場） 高校生地域づくり企画発表会（石央文化ホール）
10月12日 (日)	城山の秋を楽しむ茶会（浜田城資料館）
10月13日 (月)	浜田市スポーツ大会開会式（県立体育館）
10月14日 (火)	浜田市教育委員会学校訪問（松原小、三隅小、周布小、弥栄小）
10月15日 (水)	浜田市小学校体操競技大会（県立体育館）
10月16日 (木)	石見神楽保存・伝承拠点基本構想検討委員会（中央図書館）
10月18日 (土)	石本正日本画大賞展授賞式（石正美術館） 池坊浜田支部花展（石央文化ホール）
10月20日 (月)	定例課長会議（講堂） 行財政改革推進本部幹事会（講堂）
10月22日 (水)	浜田市長事務引継式（庁議室） 市長退任記者会見（庁議室） 市長退任式（講堂）
10月23日 (木)	新市長就任式（講堂） 新市長就任記者会見（庁議室） 三市三町教育長会議（合庁）
10月24日 (金)	島根県算数・数学教育研究大会（長浜小、周布小、三中）
10月25日 (土)	久保田市長送別会（ワシントンホテル）
10月26日 (日)	安全安心まちづくり推進大会・はまだ灯（県立大学）
10月27日 (月)	教育委員会ボランティア表彰（美川小）
10月28日 (火)	浜田市教育委員会幼稚園訪問（浜田幼稚園） 浜田市教育委員会定例会（浜田まちづくりセンター）

令和 7 年 10 月 28 日
教育委員会定例会資料
教 育 総 務 課

浜田市教育振興計画の計画期間延長について

現浜田市教育振興計画（計画期間：令和 4 年度～令和 7 年度）について、下記の理由により、計画期間を 1 年延長し、令和 8 年度までとする。

また、計画最終年度を令和 8 年度とすることに伴い、目標年次の数値を別紙のとおり令和 8 年度における数値へ変更する。

1 背景

令和 6 年 12 月 10 日開催の市議会総務文教委員会執行部報告事項において、地域政策部政策企画課から別紙のとおり第 2 次浜田市総合振興計画の計画期間を 1 年延長し、令和 8 年度までとしたい旨の報告を行っている。

その後、令和 7 年 9 月市議会定例会議において、第 2 次浜田市総合振興計画の計画期間の変更（終期を令和 7 年度までから令和 8 年度までへの変更）議案が議決されたところである。

2 理由

現浜田市教育振興計画は、第 2 次浜田市総合振興計画における教育分野の実現を目指す実施計画（アクションプラン）として位置付け、総合振興計画の計画期間に合わせた期間としているため。

第2次浜田市総合振興計画の計画期間の延長について

第2次浜田市総合振興計画は、令和7年度をもって計画期間が終了となることから、現在、令和8年度を始期とする次期総合振興計画（（仮称）第3次浜田市総合振興計画）の策定準備を進めているところである。

1 策定に当たっての課題

通例によれば、令和7年12月浜田市議会定例会議において、次期総合振興計画の基本構想及び前期基本計画の策定に係る議会の議決を得る必要がある。

しかし、本市においては、令和7年10月に市長選挙を控えている状況にあり、市長選挙で当選した市長（以下、「次期市長」とする。）の任期開始（10月23日）の約1か月後に、新たな基本構想及び基本計画の策定に係る議案の提案説明を行うこととなる。

一般的に基本計画は、首長の方針（公約や意向等）を踏まえ策定されるものであることから、令和8年度を始期とする次期総合振興計画の策定を行った場合、次期市長の方針と齟齬が生じる恐れがある。

2 対応策としての計画期間延長

次期市長の方針を踏まえた次期総合振興計画を策定するため、現総合振興計画の計画期間を1年延長し、令和7年度で次期市長の方針と次期総合振興計画との調整を行い、市長同様に改選となる市議会に対しても十分な説明を行う必要があることから、次期総合振興計画については、令和9年度を始期とする計画にしようとするものである。

また、本市においては、従来総合計画の計画期間は10年としてきたが、市長任期と併せ、次期総合振興計画からは計画期間を8年（前期基本計画4年、後期基本計画4年）とする方針である。

なお、現総合振興計画後期基本計画と一体化した浜田市まち・ひと・しごと創生総合戦略と、浜田市定住自立圏共生ビジョンについても、同様の取扱いを行うものとする。

【総合振興計画の計画期間と市長任期との関係】

年度	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)
市長任期	4年	4年	4年	4年	4年	4年	4年	4年	4年	4年	4年	4年	4年	4年	
現状	第2次総合振興計画 基本構想 H28年度～R7年度（10年間）					第3次総合振興計画 基本構想 R8年度～R15年度（8年間）					次期基 本構想				
	前期基本計画 H28年度～R3年 度（6年間）	後期基本計画 R4年度～R7年度（4年間）			前期基本計画 R8年度～R11年度（4年間）			後期基本計画 R12年度～R15年度（4年間）			次期基 本計画				
変更後	第2次総合振興計画 基本構想 H28年度～R8年度（11年間）					第3次総合振興計画 基本構想 R9年度～R16年度（8年間）									
	前期基本計画 H28年度～R3年 度（6年間）	後期基本計画 R4年度～R8年度（5年間）			1年 延長	前期基本計画 R9年度～R12年度（4年間）			後期基本計画 R13年度～R16年度（4年間）						

3 計画期間延長に伴う現総合振興計画等の変更方針について

今回の計画期間延長については、次期市長の方針と次期総合振興計画等の方向性を合わせるために、1年限りで行うものであることから、変更は下記のとおり最小限に止める。

- ①計画の最終年度を「令和7年度」から「令和8年度」へ変更する。
- ②計画最終年度を令和8年度とすることに伴い、目標年次の数値を令和8年度における数値へ変更（令和8年度の目標数値を追加）する。

4 計画期間延長後のスケジュール

時期	内容
令和6（2024）年度	
令和6年12月	<ul style="list-style-type: none">・総合振興計画進捗管理会議において計画期間延長の確認・総合振興計画審議会委員への意見聴取・浜田市議会へ計画期間延長の説明
令和7年1月	<ul style="list-style-type: none">・現総合振興計画後期基本計画の目標値見直し検討
令和7年2月	<ul style="list-style-type: none">・総合振興計画進捗管理会議において目標値の確認
令和7年3月	<ul style="list-style-type: none">・総合振興計画審議会において目標値の確認
令和7（2025）年度	
令和7年6月	<ul style="list-style-type: none">・第2次浜田市総合振興計画期間延長の提案、議決
令和7年10月	<ul style="list-style-type: none">・市長選挙、市議会議員選挙
令和7年11～12月	<ul style="list-style-type: none">・市民委員会の実施、学生アンケートの実施
令和8年1～3月	<ul style="list-style-type: none">・基本構想（基本方針、将来像等）の検討
令和8（2026）年度	
令和8年4月	<ul style="list-style-type: none">・審議会への諮問
令和8年7月	<ul style="list-style-type: none">・重点項目の検討
令和8年7～9月	<ul style="list-style-type: none">・「現状と課題」、「基本方針」、「主要施策」、「代表的な目標」の設定
令和8年9月	<ul style="list-style-type: none">・総合振興計画（原案）の作成
令和8年10月～	<ul style="list-style-type: none">・パブリックコメントの実施・総合振興計画審議会の答申
令和8年12月	<ul style="list-style-type: none">・議会での議決（第3次浜田市総合振興計画）

浜田市教育振興計画の目標達成度について

I 学校教育の充実 ~生きる力の育成~

番号・項目	数値目標	現状値	目標値 (R7年度)	目標値 (R8年度)	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	計
I - (1) - ① 幼稚教育の充実 I - (1) - ② 幼稚教育センターの設置	幼稚教育センターが実施する研修参加者数	-	累計 480人	累計 640人	0	233	279			512
I - (1) - ③ 学力育成総合対策事業	全国学力・学習状況調査における国語、算数・数学の浜田市平均正答率が県平均を上回る。 (県平均値との差)	R3年度 小・国-2.0% 小・算-3.0% 中・国-1.0% 中・数-2.0%	1.0%以上	1.0%以上	-4.0 -4.0 ±0 -3.0	-1.0 -1.0 -2.0 -1.0	-4.0 -3.0 -3.0 -4.0			
I - (1) - ④ ふるさと郷育推進事業	自分が住んでいる地域が好きであると思う子どもの割合	R2年度 小5 85.6% 中2 80.7%	90.0% 85.0%	90.9% 86.0%	87.7 83.9	85.6 83.5	90.5 81.8			
I - (1) - ⑤ 小中連携教育推進事業	①平日に1日あたり2時間以上テレビゲームをする児童生徒の割合 ②平日に1日あたり1時間以上家庭学習をする児童生徒の割合 ③家で自分で計画を立て勉強をしている児童生徒の割合	R3年度 小 53.1% 中 61.8% 小 61.9% 中 55.0% 小 68.6% 中 58.1%	50.0% 55.0% 65.0% 65.0% 70.0% 60.0%	50.0% 55.0% 65.0% 65.0% 70.0% 60.0%	58.3 51.6 49.6 53.0 60.7 58.6	- -	56.6 44.2 47.3 47.0 - -			
I - (1) - ⑥ 教職員の働き方改革	教職員の時間外勤務の削減	R3年度 4月～12月 時間外勤務月平均時間 小 月36.5時間 中 月51.9時間	月平均 時間外 勤務時間 45時間以内	月平均 時間外 勤務時間 45時間以内	33.4 46.5	33.6 45.4	34.0 43.6			
I - (1) - ⑧ 学校施設整備事業	屋内運動場の吊天井等の非構造部材の耐震工事の計画的な実施	R2年度 吊天井等の 非構造部材 耐震化未対 応施設 4か所	対応施設 累計 4か所	対応施設 累計 6か所	2	0	2			4

※ I - (1) - ⑤の数値目標①及び③について、それぞれ当該年度の全国学力・学習状況調査において質問項目から削除されたため-を記載。

番号・項目	数値目標	現状値	目標値 (R7年度)	目標値 (R8年度)	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	計
I-(2)-① 幼稚通級教室の設置	幼稚通級教室の利用者数	-	累計 50人 【内訳】 R5：10人 R6：20人 R7：20人	累計 70人 【内訳】 R5：10人 R6：20人 R7：20人 R8：20人	0	12	18			30
I-(2)-③ ICT機器を活用した授業改善事業	研修会回数	R2年度 2回	累計 16回	累計 18回	2	2	2			6
I-(2)-④ 学校における人権・同和教育推進事業	小・中学校での人権集会及び教職員対象の人権研修の実施回数	R2年度 年間57回	累計 240回	累計 300回	61	61	56			178
I-(3)-① 食育推進事業	年間給食食べ残し量の20%削減 (浜田学校給食センターの給食食べ残し量)	R2年度 18,370kg	R7年度 14,696kg	14,696kg	14,506	15,600	18,734			
I-(3)-② 学校給食での地産地消の推進	島根県地元産品活用割合調査における活用割合	R2年度 61.9%	80%	80%	86.5	85.8	83.2			

II 家庭教育支援の推進～地域ぐるみで子どもを育む～

番号・項目	数値目標	現状値	目標値 (R7年度)	目標値 (R8年度)	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	計
II-(1)-① 浜田親子共育応援プログラム(HOOP!)の実施	HOOP!実施回数	R2年度 年間10回	累計 100回	累計 125回	13	24	17			54
II-(1)-② III-(1)-④【再掲】 放課後子ども教室・地域学習支援事業の実施	まちづくりセンターを推進拠点に、各種団体と連携し事業を実施する教室数	R2年度 7教室	17教室	19教室	16	15	14			
II-(2)-① 青少年団体及び関係協議会等への補助事業	浜田市青少年健全育成活動支援事業補助金申請団体数	-	令和3～7年度 累計 20団体 (R3年度4件分除く)	令和3～8年度 累計 24団体 (R3年度4件分除く)	5	6	9			20

III 社会教育の推進～地域で活躍する人づくり～

番号・項目	数値目標	現状値	目標値 (R7年度)	目標値 (R8年度)	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	計
III-(1)-① ふるさと郷育推進事業	自分が住んでいる地域が好きであると思う子どもの割合	R2年度 小5 85.6% 中2 80.7%	小5 90.0% 中2 85.0%	小5 90.9% 中2 86.0%	87.7	85.6	90.5			
III-(1)-② 教育魅力化推進事業 (教育魅力化コンソーシアム支援)	高校生が地域活動に参画する人数	-	R7年度 150人	150人	175	295	416			
III-(1)-③ III-(2)-①【再掲】 はまだっ子共育推進事業	地域ボランティア数	R2年度 年間3,830人	累計 25,000人	累計 35,000人	5,891	7,999	9,509			23,399
III-(2)-② まちづくりセンター活動推進事業	まちづくりセンター職員の社会教育士称号取得者数	R2年度 4人	累計 37人	累計 42人	累計 12 (新規5)	累計 18 (新規6)	累計 19 (新規2)			
III-(2)-③ まちづくりセンター等における人権・同和教育推進事業	まちづくりセンターでの人権学習の開催回数	R2年度 年間28回	累計 170回	累計 220回	45	48	47			140
III-(3)-① レファレンスサービスの充実	図書館司書有資格正規職員数	R2年度 0人	R7年度 1人	R8年度 1人	1	1	1			
	研修回数	R2年度 7回	累計 30回	累計 36回	5	6	6			17
III-(3)-② ボランティア団体との連携、充実	ボランティア受入れ延べ人數	R2年度 190人	累計 900人	累計 1,080人	255	301	286			842
III-(3)-③ イベントなどの読書活動推進事業	展示・イベント開催回数	R2年度 298回	累計 1,200回	累計 1,580回	357	391	289			1,037

IV 生涯スポーツの振興～スポーツを通じた心身の健康増進～

番号・項目	数値目標	現状値	目標値 (R7年度)	目標値 (R8年度)	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	計
IV-(1)-① 総合スポーツ大会の開催	総合スポーツ大会の参加人数	R2年度 1,907人	累計 9,600人	累計 12,000人	1,903	2,090	1,971			5,964
IV-(1)-② 軽スポーツ活動の推進	軽スポーツ開催回数	R2年度 6回	累計 48回	累計 60回	10	9	14			33
IV-(2)-① トップアスリート等の各種スポーツ教室の開催	トップアスリート事業開催回数	R2年度 0回	累計 10回	累計 13回	0	26	7			33
IV-(3)-① 学校開放事業の利用増加	学校体育施設利用件数	R2年度 6,091件	累計 26,800件	累計 33,500件	6,587	6,719	6,566			19,872

V 歴史・文化の伝承と創造 ~将来へ芸術・文化財を守り伝える~

番号・項目	数値目標	現状値	目標値 (R7年度)	目標値 (R8年度)	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	計
V-(1)-① 石央文化ホールの管理運営	利用人数	R2年度 11,473人	累計 142,200人	累計 193,500人	26,728	34,696	33,050			94,474
V-(1)-② 世界こども美術館の管理運営	創作活動等の受講者数	R2年度 2,797人	累計 29,300人	累計 39,610人	6,383	8,667	9,962			25,012
V-(1)-③ 石正美術館の管理運営	講座等の受講者数	R2年度 277人	累計 2,900人	累計 3,890人	294	420	596			1,310
V-(1)-④ V-(2)-①【再掲】 文化振興事業	スクールコンサート実施校数	R元年度 9校	累計 33校	累計 41校	9	7	8			24
V-(3)-② 市内に所在する様々な文化財の調査研究	文化財指定件数	R2年度末時点 100件	104件	105件	100	101	101			
V-(4)-① 市内各資料館の管理運営	支所展示回数	-	各支所 累計 8回	各支所 累計 10回	7	7	4			18
V-(5)-① 浜田城資料館管理事業 (北前船関係展示)	企画展の開催回数	R2年度 1回	累計 4回	累計 5回	2	3	3			8

令和7年11月臨時会議及び12月定例会議日程(案)

※会場は変更になる場合あり

		期間	日程案	会場	開始時間等
11月	1日	(土)			
	2日	(日)			
	3日	(月)			
	4日	(火)	全員協議会 11月臨時会議 議会提出案件（選挙等）、委員会、提案説明、採決	全員協議会室 議場ほか	9時30分～ 10時～
	5日	(水)			
	6日	(木)			
	7日	(金)			
	8日	(土)			
	9日	(日)			
	10日	(月)			
	11日	(火)	総務委員会	全員協議会室	10時～
	12日	(水)	文教厚生委員会	全員協議会室	10時～
	13日	(木)	産業建設委員会	全員協議会室	10時～
	14日	(金)	請願・陳情・意見書・決議書締切		【締切】13時
	15日	(土)			
	16日	(日)			
	17日	(月)			
	18日	(火)			
	19日	(水)	全員協議会 一般質問通告書メール、FAX受付締切	全員協議会室	10時～ 【締切】11時
	20日	(木)	一般質問通告締切		【締切】11時
	21日	(金)	議会運営委員会 議会広報広聴委員会	全員協議会室 第4委員会室	10時～ 13時30分～
	22日	(土)			
	23日	(日)			
	24日	(月)			
	25日	(火)			
	26日	(水)	一般質問説明用補助資料提出締切		【締切】12時
	27日	(木)			
	28日	(金)			
	29日	(土)			
	30日	(日)			
12月	1日	(月)	1 開会 市長所信表明 提案説明	議場	10時～
			全員協議会	全員協議会室	本会議終了後
			総務委員会	第1委員会室	全員協議会終了後
			文教厚生委員会	第2委員会室	全員協議会終了後
			産業建設委員会	第3委員会室	全員協議会終了後
	2日	(火)	2 一般質問	議場	10時～
	3日	(水)	3 一般質問	議場	10時～
	4日	(木)	4 一般質問	議場	10時～
	5日	(金)	5 一般質問	議場	10時～
	6日	(土)	6		
	7日	(日)	7		
	8日	(月)	8 議案質疑	全員協議会室	10時～
	9日	(火)	9 総務委員会	全員協議会室	10時～
	10日	(水)	10 文教厚生委員会	全員協議会室	10時～
	11日	(木)	11 産業建設委員会	全員協議会室	10時～
	12日	(金)	12 予算決算委員会	全員協議会室	10時～
	13日	(土)	13		
	14日	(日)	14		
	15日	(月)	15 予算決算委員会（予備）	全員協議会室	10時～
			討論通告期限		【締切】17時
	16日	(火)	16 休会		
			対抗討論通告期限		【締切】13時
	17日	(水)	17 採決	議場	10時～
			全員協議会	全員協議会室	本会議終了後
			議会運営委員会	第4委員会室	全員協議会終了後

行事等予定期表

10月28日 ~ 11月30日

月 日	曜 日	開 始	~ 終 了	内 容	場 所	担 当 課	教 育 委 員	備 考
9月13日～11月24日		～		没後10年企画展 囮見の夢みる少年、画家となる～石本 正 画業黎明期 1940-1952	石正美術館	文化振興課		
9月13日～11月24日		～		第10回 石本正日本画大賞展	石正美術館	文化振興課		
10月11日～1月25日		～		企画展 老中になった濱田藩主一康福と康任—	浜田城資料館	文化振興課		
10月11日～1月12日		～		ぼうけん！植物展	世界こども美術館	文化振興課		
10月30日・31日(木・金)		～		中国地区都市教育長会定期総会並びに研究協議会	馬鹿浜田ワシントンホテルアラザ 外	教育総務課		
10月31日(金)	12:45～15:20	第一中学校	合唱コンクール	石央文化ホール		学校教育課		
10月31日(金)	13:00～15:05	第三中学校	合唱コンクール	第三中学校	学校教育課			
10月31日(金)	13:00～15:30	浜田東中学校	合唱コンクール	浜田東中学校	学校教育課			
10月31日(金)	13:30～15:30	旭中学校	ステージ発表	旭中学校	学校教育課			
10月31日(金)	10:50～12:40	三隅中学校	文化祭	三隅中学校	学校教育課			
11月1日(土)	9:40～12:10	第二中学校	文化祭	第二中学校	学校教育課			
11月1日・2日(土・日)	～	弾く楽しさ聴く喜び ピアノ演奏2025		石央文化ホール	文化振興課			
11月3日(月)	8:55～12:00	波佐小学校	学習発表会	波佐小学校	学校教育課			
11月6日(木)	9:40～15:20	第20回浜田市小中学校連合音楽祭		石央文化ホール	学校教育課	○		
11月8日(土)	8:45～11:15	原井小学校	学習発表会	原井小学校	学校教育課			
11月8日(土)	9:20～11:20	弥栄小学校	文化祭（文化まつり）	弥栄小学校	学校教育課			
11月8日(土)	～	しまね映画祭2025出前上映会in今福まちづくりセンター		今福まちづくりセンター	文化振興課			
11月14日(金)	8:40～12:10	国府小学校	学習成果発表会	国府小学校	学校教育課			
11月15日(土)	9:30～11:10	雲城小学校	人権集会	雲城小学校	学校教育課			
11月16日(日)	8:00～12:00	軽スポーツのつどい「ボッチャ大会」		三階小学校	スポーツ振興課			
11月16日(日)	10:00～	しまね映画祭2025「SONG OF EARTH」		石央文化ホール	文化振興課			
11月16日(日)	10:00～11:30	第35回三隅地域人権を考える集い、		三隅分室				
11月18日(火)	9:30～15:40	JFAこころのプロジェクト「夢の教室」		三階小、旭小	スポーツ振興課	5年生対象		
11月18日(火)	18:30～20:30	石見神楽保存・伝承拠点基本構想検討委員会		中央図書館	神楽文化伝承室			
11月28日(金)	13:30～15:30	旭中学校	公開授業（総合的な学習の時間）	旭中学校	学校教育課			
11月28日(金)	14:30～	第245回教育委員会定例会		中央図書館	教育総務課	○		
11月30日(日)	9:00～12:15	旭ロードレース大会		木田暮らしの学校	旭分室			
	～							

資料4

令和7年10月28日
教育委員会定例会資料
学校教育課

教職員による性暴力被害防止アンケートの手順の概略

1 教育委員会による校長会への概要説明

- ・事前の校長会で教育委員会が説明する

2 校長会による事前学習

- ・必要に応じて校長会でアンケートの流れを確認する

3 校長による校内研修

- ・校長から各学校の教職員にアンケートの概要を説明する
参考資料：教職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律について（別紙）

4 保護者への周知文書の送付

- ・原稿は教育委員会が作成する

5 全校児童生徒に対する事前説明

- ・アンケートについて事前説明する
説明単位（学級、学年、全校）については各学校で決定

6 アンケートの実施

- ・各学校でWEBにより実施（子どもの状況に応じて紙による調査も可）
- ・小学生（低学年用、高学年用）、中学生の3パターン
(学校名、学年、名前、被害の有無のみで、自由記述欄はない)
- ・記入の結果はすべて教育委員会だけで確認
(紙の調査票は封緘して教育委員会に送ること)

7 気になる案件への対応

- ・確認が必要な案件は、該当校長に通知
- ・学校では、原則、校長、教頭、養護教諭で対応協議
- ・該当児童生徒の聞き取りは上記の3人又は案件に無関係の教諭で対応（いつ、どこで、誰に、どんなことをされたかの聞き取りに留める）
- ・聞き取り結果を教育委員会に報告し、具体的な対応を協議
- ・教職員への聞き取り
- ・対応方法を決定し、慎重な対応案件は学校と教育委員会で連携
(状況により警察等の機関に通報・相談)

みなさん の こころ と からだ をまもる ための アンケート (小学校1~3ねんせい)

やくそくすること

- ・だれかから しかられることは ありません。
- ・はまだしきょういくいいんかいが かいとうを かくにんします。
- ・しんぱいな かいとうが あったばあいは こうちようせんせい きょうとうせんせい ほけんしつのせんせいを つうじて くわしいことを きくことがあります。
- ・あなたを まもるために ぜんりょくで サポートします。

このフォームを送信する際に、お客様が、ご自身のお名前やメールアドレスなどの詳細情報を入力しない限り、その情報が自動的に取得されることはありません。

1. じぶんのがっこうを1つえらんでください。

はらい小

まつばら小

いわみ小

みかわ小

すふ小

ながはま小

こくふ小

みはし小

くもぎ小

いまふく小

はざ小

あさひ小

やさかい みすみい おかみい

2. なんねんせいですか。

 1ねんせい 2ねんせい 3ねんせい

3. じぶんのなまえをかいてください。

回答を入力してください

4. がっこうのせんせいに これまでに つぎのようなことをされたことが ありますか。
・したぎすがた や はだかになるようにいわれた
・したぎでかくれるぶぶんを さわられた
・むりやり からだを さわられたり はだかのがぞうを みせられたり だきしめられたりした

 されたことがない されたことがある

パスワードを記載しないでください。 [不正使用を報告する](#)



このコンテンツはフォームの所有者が作成したものです。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。

Microsoft は、このフォームの所有者を含むお客様のプライバシーやセキュリティの取り扱いに関して一切の責任を

負いません。パスワードを記載しないでください。

Microsoft Forms | AI を活用したアンケート、クイズ、投票 [独自のフォームの作成](#)

このフォームの所有者は、応答データの使用方法についてのプライバシーに関する声明を提供していません。個人情報や機密情報を記載しないでください。 | [利用規約](#)

みなさん の 心（こころ）と 体（からだ）を 守（まも）るための アンケート（小学校4～6年 生）

約束（やくそく）すること

- ・だれかから しかられることは ありません。
- ・浜田市きょういくいいんかいが かいとうを かくにんします。・しんぱいな かいとうが あつたばいは こうちゅうせん きょうとうせん ほけんしつを つうじて くわしいことを きくことがあります。
- ・あなたを まもるために ぜんりょくで サポートします。

このフォームを送信する際に、お客様が、ご自身のお名前やメールアドレスなどの詳細情報を入力しない限り、その情報が自動的に取得されることはありません。

1. 自分の学校を1つえらんでください。

- 原井（はらい）小
- 松原小（まつばら）小
- 石見（いわみ）小
- 美川小（みかわ）小
- 周布（すふ）小
- 長浜（ながはま）小
- 国府（こくふ）小
- 三階（みはし）小
- 雲城小（くもぎ）小
- 今福小（いまふく）
- 波佐（はざ）小

- 旭小 (あさひ) 小
- 弥栄小 (やさか) 小
- 三隅 (みすみ) 小
- 岡見 (おかみ) 小

2. 何年生 (なんねんせい) ですか。

- 4年生
- 5年生
- 6年生

3. 自分 (じぶん) の名前 (なまえ) を書 (か) いてください。

回答を入力してください

4. 学校 (がっこう) の先生 (せんせい) に これまでに 次 (つぎ) のよう
なこと されたこと が ありますか。

- ・ したぎすがた や はだかになるように いわれた
- ・ したぎでかくれるぶぶんを さわられた
- ・ むりやり からだを さわられたり はだかのがぞうを みせられたり
だきしめられたり した

- されたことがない
- されたことがある

パスワードを記載しないでください。 [不正使用を報告する](#)



このコンテンツはフォームの所有者が作成したものです。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。Microsoft は、このフォームの所有者を含むお客様のプライバシーやセキュリティの取り扱いに関して一切の責任を負いません。パスワードを記載しないでください。

Microsoft Forms | AI を活用したアンケート、クイズ、投票 [独自のフォームの作成](#)

このフォームの所有者は、応答データの使用方法についてのプライバシーに関する声明を提供していません。個人情報や機密情報を記載しないでください。 | [利用規約](#)

みなさんの心（こころ）と体（からだ）を守（まも）るためのアンケート（中学校用）

約束（やくそく）すること

- ・誰（だれ）からしかられることはあります。
- ・浜田市教育委員会が回答（かいとう）を確認（かくにん）します。・心配な回答があった場合はかぎられた人からくわしいことを聞くことがあります。
- ・あなたを守るために全力でサポートします。

このフォームを送信する際に、お客様が、ご自身のお名前やメールアドレスなどの詳細情報を入力しない限り、その情報が自動的に取得されることはありません。

1. 自分の学校を1つえらんでください。

- 浜田市立第一中学校
- 浜田市立第二中学校
- 浜田市立第三中学校
- 浜田市立浜田東中学校
- 浜田市立金城中学校
- 浜田市立旭中学校
- 浜田市立弥栄中学校
- 浜田市立三隅中学校

2. 自分の学年を選んでください。

- 中1
- 中2

中3

3. 自分の名前を書いてください。

回答を入力してください

4. 学校（がっこう）の先生（せんせい）にこれまでに次のようなことをされたことがありますか。

- ・ 下着姿（したぎすがた）や裸（はだか）になるように言われた・下着で隠（かく）れる部分（ぶぶん）を触（さわ）られた
- ・ 無理（むり）やり体を触られたり裸（はだか）の画像（がぞう）をみせられたり抱きしめられたりした・電話やメール、SNSなどで私的（してき）な連絡をしてきた

 されたことがない されたことがあるパスワードを記載しないでください。 [不正使用を報告する](#)

このコンテンツはフォームの所有者が作成したものです。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。Microsoft は、このフォームの所有者を含むお客様のプライバシーやセキュリティの取り扱いに関する声明を提供していません。パスワードを記載しないでください。

[Microsoft Forms | AI を活用したアンケート、クイズ、投票 独自のフォームの作成](#)

このフォームの所有者は、応答データの使用方法についてのプライバシーに関する声明を提供していません。個人情報や機密情報を記載しないでください。 | [利用規約](#)

浜田市のとらえる「学力」 = 浜田市の児童生徒の「課題」

限られた時間で、多くの情報の中から課題解決に必要な情報を収集して考え、根拠を明確にして筋道を立てて表現（文章、式、図、音声言語など）する力

1 全国学力・学習状況調査結果について ······ 資料A-1、A-2

※9月の校長会で十分説明できなかつたので、再度取り上げました。

~~~~~ : 石橋

8月19日に益田合同庁舎で『学びの根っこをぐんぐん伸ばすプロジェクト「学びの基盤に関する調査」研修会』が開催されました。たつじんテスト実施校の悉皆研修として行われたので、浜田市内すべての小学校から1名参加していただきました。たつじんテストを考案された講師の今井むつみ先生（一般社団法人今井むつみ教育研究所 所長 慶應義塾大学名誉教授）の講義を通して、たつじんテストの理論的背景や活用方法等について理解を深めたり、グループで意見交換を通じて、児童生徒のつまずきに対する支援に向けた取組をより良くするためのヒントを得たりすることをねらいとした研修会でした。講義の中で、令和7年度全国学力・学習状況調査の問題にも触れながら「学力困難な児童生徒の特徴」や「生きた知識」と「死んだ知識」などについて話されました。

- 例えば、学校の平均正答率が60%だとして、「全国平均や県平均を上回ったから良かった。」「下回ったから悪かった。」という話ではない。本来ならば、その学年までに習得していかなければならないことを、40%の子どもたちができていない。これをどうとらえるか。

→  
小学校 3(2) 15.6%  
中学校 6(2) 19.7%

- 全国学力・学習状況調査から垣間見える「学力困難の児童生徒」の特徴。

- ・基本的な概念の意味の不理解。
- ・概念を理解するための語彙を知らないか、言葉の意味を誤解している。

→  
小学校 3(3) 33.8%  
中学校 1 23.5%

- つまずきの原因がわからないままで指導するとどうなるか。

- ・ついつい正解を教えて、暗記させようとする。これでは、いくら教えても子どもの誤解を正すことにはならない。

→  
思考・判断・表現の問題

- 知識には「生きた知識」と「死んだ知識」がある。

「生きた知識」とは

- ・その知識が必要な時、すぐ取り出すことができる。
- ・その知識と他の知識を組み合わせて問題を解決することができる。

→  
知識・技能の問題

「死んだ知識」とは

- ・暗記した記憶の断片。
- ・必要な時に取り出せない。
- ・問題解決に使えない。

※先生方は、子どもたちの現状を正しく理解していますか？

※児童生徒の学びは「死んだ知識」を貯めるだけになつていませんか？

- 認知科学の研究からわかっていること。

- ・「生きた知識」は人に作ってもらうことはできない。
- ・知識は他人の頭に移植することはできない。
- ・どんなに分かりやすく教師が子どもに教えても、それは「知識の断片」でしかない。

- ・学ぶということは、教えられた知識の断片を自分の知識の体系の中に関連づけて組み込んで、自分の知識の体系を拡張したり、再編成したりすること。

- 認知科学の研究成果から見た「学力の基盤」。

- ・言葉の知識
  - ・数・量・形などについて日常体験の中で子どもが自分で育んだ知識
  - ・学んだ内容を自分の知識に関連づけ、推論する力

身近なはかりは?  
デジタル?  
アナログ?  
体温計は?  
時計は?

これらのことと踏まえ、改めて算数・数学の問題と出題の趣旨、平均正答率、正答の条件等を見てみると、求められている力、子どもたちのつまずき、算数・数学科の見方・考え方など、多くのことが見えてくるのではないかでしょうか。

## 2 小中連携教育目標値に対する状況について ······ 資料B

本年度の全国学力・学習状況調査結果を基にした目標値に対する状況は、以下のとおりです。4月に実施されていますので、昨年度の取組が反映されたデータとなります。各中学校ブロックの状況については、資料Bのとおりです。今後の取組の参考にしてください。

なお、R3～R5までの数値は、島根県学力調査結果を基にしています。R7の欄の○は目標値達成、○は昨年度より向上したことを表しています。さらに、「平日に1日あたり2時間以上テレビゲームをする子どもの割合」「家で自分で計画を立てて勉強している」については、本年度の調査では削除されたので、データはありません。

|              | 項目                                                    |   | R 3  | R 4  | R 5  | R 6  | R 7        | 目標値  |
|--------------|-------------------------------------------------------|---|------|------|------|------|------------|------|
| 生活習慣づくり      | 平日に1日あたり2時間以上テレビゲームをする子どもの割合                          | 小 | 55.8 | 51.6 | 52.4 | 55.6 | /          | 50.0 |
|              |                                                       | 中 | 37.2 | 49.3 | 40.6 | 44.2 | /          | 42.0 |
|              | 平日に学校の授業以外に、1日あたり1時間以上勉強をする子どもの割合                     | 小 | 49.6 | 49.1 | 51.5 | 47.2 | ○<br>61.6  | 65.0 |
|              |                                                       | 中 | 46.8 | 42.6 | 46.6 | 46.9 | ○<br>41.8  | 65.0 |
|              | 家で自分で計画を立てて勉強をしている子どもの割合                              | 小 | 58.0 | 65.0 | 65.1 | /    | /          | 70.0 |
|              |                                                       | 中 | 67.4 | 62.3 | 63.3 | /    | /          | 70.0 |
| 学校不適応、変化に対応  | 将来の夢や目標をもっていると思う子どもの割合                                | 小 | 76.3 | 76.8 | 81.2 | 79.8 | ○<br>80.2  | 89.3 |
|              |                                                       | 中 | 63.3 | 68.7 | 66.4 | 67.3 | 65.3       | 80.6 |
|              | 自分にはよいところがあると思う子どもの割合                                 | 小 | 68.1 | 63.1 | 66.7 | 76.3 | ○○<br>82.2 | 80.0 |
|              |                                                       | 中 | 65.3 | 72.1 | 68.9 | 83.1 | ○<br>82.4  | 80.0 |
| ふるさとを愛し誇りを持つ | 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると思う子どもの割合                 | 小 | 36.1 | 40.2 | 40.8 | 74.9 | ○<br>71.9  | 55.7 |
|              |                                                       | 中 | 37.5 | 36.4 | 34.8 | 77.5 | ○<br>70.1  | 42.7 |
|              | 総合的な学習の時間に、集めた情報を課題に沿って整理して考え、発表する学習に取り組んでいると思う子どもの割合 | 小 | 49.9 | 59.6 | 57.6 | 75.9 | ○○<br>77.4 | 67.5 |
|              |                                                       | 中 | 70.0 | 62.3 | 65.5 | 85.3 | ○<br>81.3  | 76.7 |

- 「ふるさとを愛し、ふるさとを誇りに思う子どもの育成」については、2項目とも目標値を達成しています。
  - 「学校不適応を考慮し、変化に対応できる子どもの育成」についても、取組成果が表れています。
  - ▲ 課題は、「平日に学校の授業以外に、1日当たり1時間以上勉強する子どもの割合」が目標値の65.0%に到達している学校が1校のみであること、中学校校区間の格差が大きいということです。

3 A I ドリルについて 資料C-1、C-2、C-3

浜田市が(株)ベネッセコーポレーションの「ミライシード」の中の「デジタルドリル：ドリルパーク」「C B T：テストパーク」「特性に合わせた学び：まるぐランド」「学習データ管理：カルテ」を導入して、3か月が経とうとしています。多くの学校で、授業の中で、あるいは朝学習の時間など生活時程に位置付けて、また、家庭学習として、A I ドリルを活用していただいているようで、とても嬉しく思います。

#### (1) ドリルパーク（オンライン版）について

10月1日(水)より、「ドリルパーク（オフライン版）」が使えるようになりました。これにより、学校で先生が送信したドリルパークの問題を、子どもたちが自分のタブレット端末にダウンロードし、家庭に持ち帰って問題を解くことが可能となり、家庭にネットワーク環境がない場合でも、ドリルパークを使った学習ができるようになりました。

9月25日（木）に、ベネッセの森本様を講師に、「ドリルパーク（オンライン版）の説明会」を行いました。この説明会の様子は、【浜田市全教職員—I C T関連チーム】の中の【I C T研修チャネル】に内に格納していますので、必要に応じてご覧ください。

## (2) A.I.ドリル活用促進チラシの配布について

保護者の皆様に、家庭学習として取り組んでいるA.I.ドリルのことを知ってもらい、背中を押してもらうために、教育長と校長の連名のチラシを作りました。

保護者の皆様にしっかりと見てもらうために、各学校から「すぐーる」を使って配信をお願いします。



### (3) Webセミナー2Daysについて

10月21日(火)16:00～17:00 23日(木)16:00～16:45に、「マイシード」の最新機能がよくわかる「Webセミナー」が開催されます。

多くの先生方のご参加をお待ちしています。



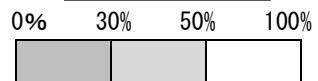
#### (4) AI ドリルの活用状況について

各学校の「1週間ごとのA I ドリルの活用状況」を、  
ベネッセコーポレーションより教えていただけるよう  
なりました。

浜田市のとらえる「学力」 = 浜田市の児童生徒の「課題」

限られた時間で、多くの情報の中から課題解決に必要な情報を収集して考え、根拠を明確にして筋道を立てて表現（文章、式、図、音声言語など）する力

資料A－1



~~~~~：石橋

令和7年度 全国学力・学習状況調査(小学校算数)の結果分析

1

あいりさんは、2026年度からブロッコリーが指定野菜に追加されることをニュースで知り、指定野菜について調べることにしました。



(1) あいりさんは、ブロッコリーについて調べていると、右のグラフ1を

| 知識・技能 | 1(1) | 平均 | 浜田市 | 島根県 | 全国 |
|-------|----------------------------------|------|------|------|----|
| | 正答率 | 74.0 | 76.8 | 78.7 | |
| 出題の趣旨 | 棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができるかどうかを見る。 | | | | |

(2) あいりさんは、自分たちが住んでいる都道府県Aのブロッコリーの出荷量が、増えたかどうかを調べています。調べていると、2013年と2023年について、右のグラフ2とグラフ3を見つけました。



グラフ2とグラフ3を見つけたけれど、どちらか1つのグラフを見れば、都道府県Aのブロッコリーの出荷量が、増えたかどうかがわかります。

2023年の都道府県Aのブロッコリーの出荷量が、2013年より増えたかどうかを、下のアとイから選んで、その記号を書きましょう。

また、その記号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。そのとき、どちらのグラフのどこに着目したのかがわかるようにしましょう。

ア 2023年は2013年より増えた。

イ 2023年は2013年より減った。

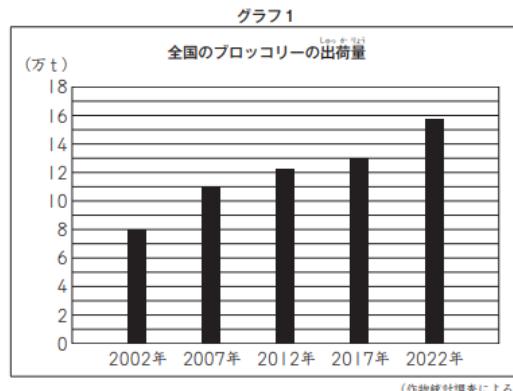
アを選択しているか

| 思考・判断・表現 | 1(2) | 平均 | 浜田市 | 島根県 | 全国 |
|----------|--|------|------|------|----|
| | 正答率 | 31.5 | 27.4 | 31.0 | |
| 出題の趣旨 | 目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかを見る。 | | | | |

1(2)<正答の条件> 記号をアと選び、次の①、②の全てを書いています。

① グラフ3に着目したことを表す言葉

② 2023年の都道府県Aのブロッコリーの出荷量が、2013年より多いことを表す言葉や数。



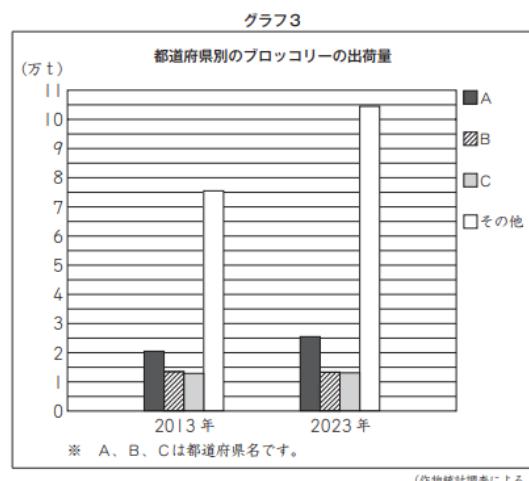
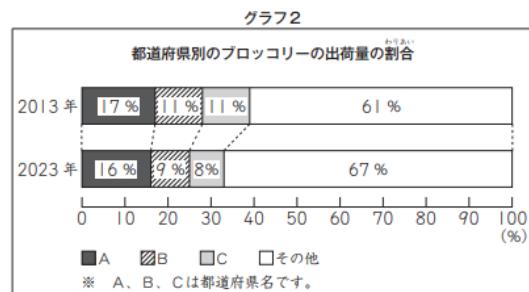
グラフ1からわかることを、次のようにまとめます。

2022年の全国のブロッコリーの出荷量は、2002年の出荷量の約○倍になっています。

倍とは

上の□に入る数を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 0.5
- 2 2
- 3 8
- 4 16



1(2)<正答の条件> 記号をアと選び、次の①、②の全てを書いています。

① グラフ3に着目したことを表す言葉

② 2023年の都道府県Aのブロッコリーの出荷量が、2013年より多いことを表す言葉や数。

(3) あいりさんたちは、指定野菜のだいこんについても調べています。



だいこんは、冬にとれる野菜だと思っていましたが、スーパー・マーケットには一年中売られています。



だいこんは^{うりゅう}出荷される時期によって3つに区別されています。それぞれの出荷量は、どのようにになっているのでしょうか。

れんとさんは、下の表を見つけました。

| だいこんの出荷量 (2022年) (t) | | | | |
|----------------------|---------------------|---------------------|-----------------------|--------|
| 種別 | 春だいこん
(4月～6月に出荷) | 夏だいこん
(7月～9月に出荷) | 秋冬だいこん
(10月～3月に出荷) | 合計 |
| あ | 51300 | 348 | 82900 | 134548 |
| い | 9240 | 91400 | 20800 | 121440 |
| う | 18900 | 50300 | 28700 | 97900 |
| え | 12600 | 477 | 70100 | 83177 |
| その他 | 84460 | 44875 | 420200 | 549535 |
| 合計 | 176500 | 187400 | 622700 | 986600 |

※ ④、⑤、⑥、⑦は都道府県名です。

(作物統計調査による)

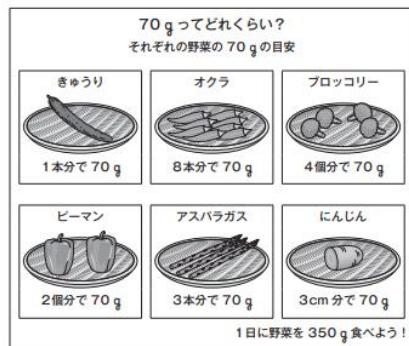


「春だいこん」「夏だいこん」「秋冬だいこん」の中で、「夏だいこん」がいちばん多い都道府県がありますね。

だいこんの出荷量について、「春だいこん」や「秋冬だいこん」より「夏だいこん」が多い都道府県を、上の表の ④ から ⑦ までのなかからすべて選んで、その記号を書きましょう。

| 1(3)
知識・技能 | 平均
正答率 | 浜田市 | 島根県 | 全国 |
|---------------|--------------------------------------|------|------|----|
| | 66.2 | 67.3 | 71.6 | |
| 出題の
趣旨 | 簡単な二次元の表から、条件に合った項目を選ぶことができるかどうかを見る。 | | | |

(4) 指定野菜について調べていたあいりさんたちは、1人が1日に食べる野菜の量の目標は350gと知り、下の資料を見つけました。



例えば、きゅうりを1本食べたとすると、70gの野菜を食べたことになりますね。



ピーマン1個とブロッコリー4個を食べたら、何gの野菜を食べたと考えることができるのかな。

上の資料をもとにすると、ピーマン1個とブロッコリー4個を食べたとき、何gの野菜を食べたと考えることができます。

求める式を書きましょう。また、答えも書きましょう。

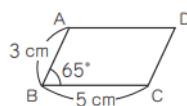
| 1(4)
思考・判断・表現 | 平均
正答率 | 浜田市 | 島根県 | 全国 |
|------------------|---|------|------|----|
| | 72.8 | 71.8 | 74.5 | |
| 出題の
趣旨 | 示された資料から、必要な情報を選び、数量の関係を式に表し、計算することができるかどうかを見る。 | | | |

1(4)<正答の条件> なし
(注意) 一つの式(統合式)で表されていない式も許容する。

2

わかなさんたちは、いろいろな図形について学習してきたことをふり返っています。

(1) 下のような平行四辺形ABCDがあります。



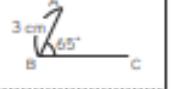
わかなさんは、右の【わかなさんのかき方】のように、平行四辺形ABCDをかいています。

【わかなさんのかき方】

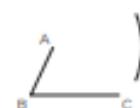
① 長さが5cmになるように辺BCをかきます。



② 角度の大きさが65°で、長さが3cmになるように辺ABをかきます。



③ コンパスを使って、頂点Dの位置を決めます。コンパスを5cm(辺BCの長さ)に開き、コンパスの針を頂点Aにさして、内の一部をかきます。



【わかなさんのかき方】の③でできた図は、下のようになりました。

このあと、頂点Dの位置を決めるために、コンパスをもう一度使います。コンパスを何cmに開きますか。答えを書きましょう。

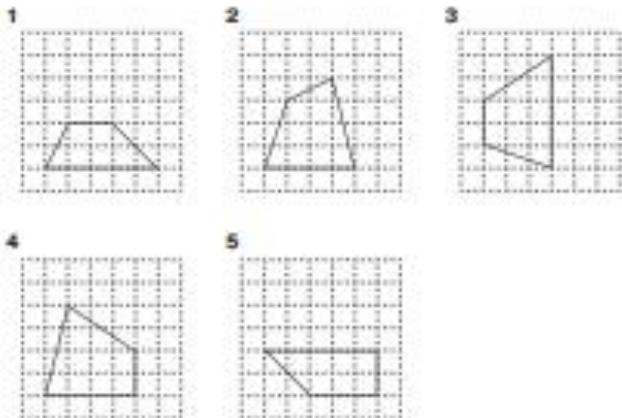
また、コンパスの針をさす場所を、頂点A、頂点B、頂点Cの中から1つ選んで書きましょう。

| 2(1)
知識・技能 | 平均
正答率 | 浜田市 | 島根県 | 全国 |
|---------------|--|------|------|----|
| | 52.6 | 56.5 | 58.3 | |
| 出題の
趣旨 | 平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図することができるかどうかを見る。 | | | |

(2) わかなさんは、方底紙に下の 1 から 5 までの四角形を書きました。

下の 1 から 5 までの内で、台形はどれですか。

3つ選んで、その番号を書きましょう。



(3) わかなさんは、図1のⒶの角と図2のⒷの角の大きさを比べています。

図2のⒷの角をつくりている2つの辺は、図1のⒶの角の2つの辺をそれぞれのばしたものでです。

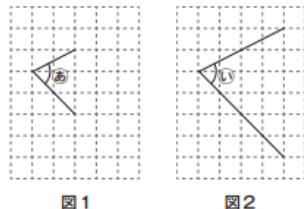


図1 図2

Ⓐの角とⒷの角の大きさについて、どのようなことがわかりますか。

下のアからエまでのなかから1つ選んで、その記号を書きましょう。

ア Ⓐの角の大きさのほうが大きい。

イ Ⓑの角の大きさのほうが大きい。

ウ Ⓐの角とⒷの角の大きさは等しい。

エ Ⓐの角とⒷの角の大きさがわからないので、このままでは比べることができない。

| 2(2) | 平均 | 浜田市 | 島根県 | 全国 |
|-------|----------------------------|------|------|------|
| 知識・技能 | 正答率 | 54.3 | 46.1 | 50.2 |
| 出題の趣旨 | 台形の意味や性質について理解しているかどうかを見る。 | | | |

| 2(3) | 平均 | 浜田市 | 島根県 | 全国 |
|-------|-------------------------|------|------|------|
| 知識・技能 | 正答率 | 74.9 | 78.0 | 79.3 |
| 出題の趣旨 | 角の大きさについて理解しているかどうかを見る。 | | | |

(4) わかなさんは、図3のような五角形アイウエオの面積の求め方を考えています。

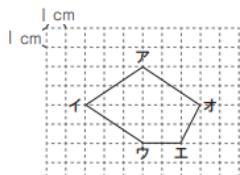


図3

わかなさんは、三角形や四角形の面積の求め方が使えるように、図3の五角形アイウエオを、2つの図形に分けようとしています。



私は、直線イオをひいて2つの図形に分けようと思います。



私は、直線ウオをひいて2つの図形に分けようと思います。

わかなさんとゆうたさんのどちらの分け方でも、五角形アイウエオの面積を求めることができます。

2(4)<正答の条件> 番号を1と選び、次のA①、A②の全てを書いている、又は、番号を2と選び、次のB①、B②の全てを書いている。

A 直線イオをひき、五角形アイウエオを三角形アイオと台形イウエオに分割して、それぞれの図形の面積の求め方を書いています。

A① 三角形アイオの面積を求める式や言葉

A② 台形イウエオの面積を求める式や言葉

B 直線ウオをひき、五角形アイウエオをひし形アイオと三角形ウエオに分割して、それぞれの図形の面積の求め方を書いています。

B① ひし形アイウエオの面積を求める式や言葉

B② 三角形ウエオの面積を求める式や言葉

五角形アイウエオを2つの図形に分けて面積を求めるとき、あなたならどちらの直線をひいて求めますか。2つの図形に分ける1本の直線を、以下の1と2から選んで、その番号を書きましょう。

また、2つの図形の面積がそれぞれ何cm²になるのか、それらの求め方を、図3の中から必要な長さを調べて、式や言葉を使って書きましょう。ただし、計算の答えを書く必要はありません。

1 直線イオ

2 直線ウオ

* 必要ならば、下の公式を使って考えてください。

- 長方形の面積=たて×横
=横×たて
- 正方形の面積=1辺×1辺
- 平行四辺形の面積=底辺×高さ
- 三角形の面積=底辺×高さ÷2
- 台形の面積=(上底+下底)×高さ÷2
- ひし形の面積=対角線×対角線÷2

| 2(4) | 平均 | 浜田市 | 島根県 | 全国 |
|----------|---|------|------|------|
| 思考・判断・表現 | 正答率 | 34.7 | 32.8 | 37.0 |
| 出題の趣旨 | 基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述できるかどうかを見る。 | | | |

ひろとさんたちは、小数や分数のたし算についてふり返っています。

(1) ひろとさんは、 $0.4 + 0.3$ についてまとめています。



0.4は0.1の4個分、0.3は0.1の3個分です。
0.1を①として下の図のようく表します。



$0.4 + 0.3$ の計算は、0.1をもとにすると、4+3を使って考えることができます。

0.4+0.3は、0.1をもとにする数にすると、整数のたし算を使って計算することができます。

次に、 $0.4 + 0.05$ について同じようにまとめます。

0.4は②の40個分、0.05は②の5個分です。
 $0.4 + 0.05$ の計算は、②をもとにすると、40+5を使って考えることができます。

上の②にはすべて同じ数が入ります。②に入る数を書きましょう。

| 3(1)
知識・技能 | 平均
正答率 | 浜田市 | 島根県 | 全国 |
|---------------|---|-----|-----|----|
| 出題の
趣旨 | 小数の加法について、数の相対的大きさを用いて、共通する単位を捉えることができるかどうかを見る。 | | | |

分数とは

(3) 次の数直線のア、イの目もりが表す数を分数で書きましょう。



| 3(3)
知識・技能 | 平均
正答率 | 浜田市 | 島根県 | 全国 |
|---------------|---|-----|-----|----|
| 出題の
趣旨 | 数直線上で、1の目盛りに着目し、分数を単位分数の幾つ分として捉えることができるかどうかを見る。 | | | |

計算はできる

(4) $\frac{1}{2} + \frac{1}{3}$ を計算しましょう。

| 3(4)
知識・技能 | 平均
正答率 | 浜田市 | 島根県 | 全国 |
|---------------|-------------------------------|-----|-----|----|
| 出題の
趣旨 | 異分母の分数の加法の計算をすることができるかどうかを見る。 | | | |

(2) ひろとさんたちは、分数のたし算についても、小数で考えたようにふり返っています。

まず、みおりさんは、 $\frac{2}{5} + \frac{1}{5}$ についてまとめています。



$\frac{2}{5}$ は $\frac{1}{5}$ の2個分、 $\frac{1}{5}$ は $\frac{1}{5}$ の1個分です。

$\frac{2}{5} + \frac{1}{5}$ の計算は、 $\frac{1}{5}$ をもとにすると、2+1を使って考えることができます。

$\frac{2}{5} + \frac{1}{5}$ は、もとにする数を $\frac{1}{5}$ にすると、整数のたし算を使って計算することができます。

次に、ひろとさんは、 $\frac{3}{4} + \frac{2}{3}$ について考えています。



$\frac{3}{4}$ は $\frac{1}{4}$ の3個分、 $\frac{2}{3}$ は $\frac{1}{3}$ の2個分です。

もとにする数が $\frac{1}{4}$ と $\frac{1}{3}$ でちがうので、同じ数にしたいです。

$\frac{3}{4} + \frac{2}{3}$ についても、もとにする数を同じ数にして考えることができます。

もとにする数を同じ数にするとき、その数は何になりますか。その数を書きましょう。また、 $\frac{3}{4}$ はその数の何個分、 $\frac{2}{3}$ はその数の何個分ですか。数や言葉を使って書きましょう。

| 3(2)
思考・判断・表現 | 平均
正答率 | 浜田市 | 島根県 | 全国 |
|------------------|---|-----|-----|----|
| 出題の
趣旨 | 分数の加法について、共通する単位分数を見いだし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つかを数や言葉用いて記述できるかどうかを見る。 | | | |

3(2)<正答の条件> 次の①、②、③の全てを書いています。

① $3/4$ と $2/3$ に共通する単位分数が、 $1/12$ であることを表す数や言葉(分母が12の倍数の単位分数を含む)

② $3/4$ が共通する単位分数の幾つかを表す数や言葉

③ $2/3$ が共通する単位分数の幾つかを表す数や言葉

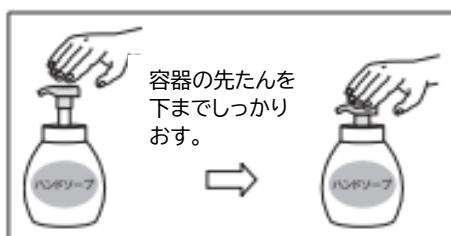
4

保健委員のあさひさんたちは、手を洗うときに使っているハンドソープについて話し合っています。



ハンドソープを空になるまで使うとしたら。何プッシュすることができるのかを知りたいです。

1プッシュとは、容器の先端を下までしっかりと1回おすことです。
1プッシュしたとき、ハンドソープの液体が毎回同じ量ずつ出ることとします。



(2)学校の手洗い場に、別の容器に入っている使いかけのハンドソープがあります。

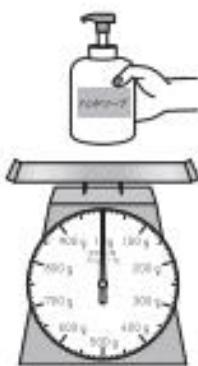
次に、あさひさんたちは、そのハンドソープを空になるまで使うとしたら、あと何プッシュすることができるのかを考えています。



新品だったらハンドソープの液体が何mL入っているのかは、はっきりわかるけど、使いかけのハンドソープの液体が何mL入っているのかは、すぐにはわかりません。



ハンドソープの液体の重さをはかって調べられないでしょうか。



(1)まず、あさひさんは、保健室にある新品のハンドソープを空になるまで使うとしたら、何プッシュすることができるのかを考えています。



保健室にある新品のハンドソープには、ハンドソープの液体が240mL入っています。

新品のハンドソープには、ハンドソープの液体が240mL入っています。

新品のハンドソープが空になるまでに何プッシュすることができるのかを知るためには、240mLの他に何がわかれればよいですか。

下のアからエまでのなかから1つ選んで、その記号を書きましょう。

- | | |
|-------------------------|-----|
| ア 1プッシュ分のハンドソープの液体の量 | 3mL |
| イ 1プッシュするときにおす長さ | 2cm |
| ウ あさひさんが1日にプッシュする回数の平均 | 8回 |
| エ あさひさんが手を洗うときにかかる時間の平均 | 60秒 |

| 4(1) | 平均 | 浜田市 | 島根県 | 全国 |
|-----------------|---|------|------|----|
| 思考・判断・表現
正答率 | 79.8 | 80.9 | 82.8 | |
| 出題の趣旨 | 伴って変わるべき二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすことができるかどうかを見る。 | | | |

4(1)<正答の条件> なし

このハンドソープの液体と容器を合わせた重さは270gでした。使いかけのハンドソープが空になるまでにあと何プッシュすることができるのかを知るためには、270gの他に何がわかれればよいですか。

下のアからエまでのなかから2つ選んで、その記号を書きましょう。また、その2つと270gを使って、あと何プッシュすることができるのか、その求め方を式や言葉を使って書きましょう。

- | | |
|-----------------------|------|
| ア 新品のハンドソープの重さ | 360g |
| イ ハンドソープの容器の重さ | 60g |
| ウ 1プッシュ分のハンドソープの液体の重さ | 3g |
| エ かんなさんが1日に手を洗う回数の平均 | 7回 |

| 4(2) | 平均 | 浜田市 | 島根県 | 全国 |
|-----------------|--|------|------|----|
| 思考・判断・表現
正答率 | 43.1 | 45.5 | 48.7 | |
| 出題の趣旨 | 伴って変わるべき二つの数量の関係に着目し、問題を解決するために必要な数量を見いだし、知りたい数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述できるかどうかを見る。 | | | |

4(2)<正答の条件> 記号をイ、ウと選び、次の①、②の全てを書いています。

- ① 使いかけのハンドソープの液体の重さを求める意識や言葉
- ② 使いかけのハンドソープの液体の重さと1プッシュ分のハンドソープの液体の重さを用いて、あと何プッシュすることができるのかを求める式や言葉

(3) あさひさんは、さらに別の容器のハンドソープの重さを調べています。

そのハンドソープを容器ごとにはかりにのせると、下の図のようになりました。

はかりの針がさしている目もりは何gですか。

答えを書きましょう。

家のはかりは、
アナログ?
デジタル?



(4) 家に帰ったあさひさんは、つめかえ用のハンドソープがのっている広告を見ました。広告には、つめかえ用のハンドソープが「10%増量」と書かれています。增量前のつめかえ用のハンドソープの量は800 mLです。



增量後のハンドソープの量は、增量前のハンドソープの量の何倍ですか。
上の(?)にあてはまる数を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 0.1
- 2 1.1
- 3 10
- 4 110

| 4(3)
知識・技能 | 平均
正答率 | 浜田市 | 島根県 | 全国 |
|---------------|------------------------------|------|------|----|
| | 56.6 | 59.5 | 60.9 | |
| 出題の
趣旨 | はかりの目盛りを読むことができる
かどうかを見る。 | | | |

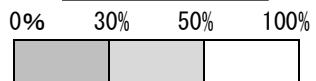
| 4(4)
思考・判断・表現 | 平均
正答率 | 浜田市 | 島根県 | 全国 |
|------------------|---|-----|-----|----|
| 出題の
趣旨 | '10%増量'の意味を解釈し、「增量後の量」が「增量前の量」の何倍になっているかを表すことができるかどうかを見る。 | | | |

4(4)<正答の条件> なし

浜田市のとらえる「学力」 = 浜田市の児童生徒の「課題」

限られた時間で、多くの情報の中から課題解決に必要な情報を収集して考え、根拠を明確にして筋道を立てて表現（文章、式、図、音声言語など）する力

資料A－2



~~~~~ : 石橋

## 令和7年全国学力・学習状況調査 中学校数学 の結果分析

**1** 下の1から9までの数の中から素数をすべて選び、選んだ数のマーク欄を黒く塗りつぶしなさい。

1 2 3 4 5 6 7 8 9

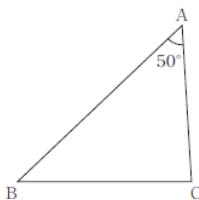
素  
数  
と  
は

|       | 1                    | 平均   | 浜田市  | 島根県  | 全国 |
|-------|----------------------|------|------|------|----|
| 知識・技能 | 正答率                  | 23.5 | 28.2 | 31.8 |    |
| 出題の趣旨 | 素数の意味を理解しているかどうかを見る。 |      |      |      |    |

**2** オレンジの果汁が40%含まれている飲み物があります。この飲み物  $a$  mL にオレンジの果汁は何 mL 入っていますか。 $a$  を用いた式で表しなさい。

|       | 2                           | 平均   | 浜田市  | 島根県  | 全国 |
|-------|-----------------------------|------|------|------|----|
| 知識・技能 | 正答率                         | 41.2 | 46.4 | 51.9 |    |
| 出題の趣旨 | 数量を文字を用いた式で表すことができるかどうかを見る。 |      |      |      |    |

**3** 下の図の△ABCで、頂点Aにおける外角の大きさを求めなさい。



|       | 3                        | 平均   | 浜田市  | 島根県  | 全国 |
|-------|--------------------------|------|------|------|----|
| 知識・技能 | 正答率                      | 50.4 | 58.1 | 58.1 |    |
| 出題の趣旨 | 多角形の外角の意味を理解しているかどうかを見る。 |      |      |      |    |

**4** 一次関数  $y = 6x + 5$  の変化の割合は6です。この一次関数について、 $x$  の増加量が2のときの  $y$  の増加量を求めなさい。

|       | 4                                                                 | 平均   | 浜田市  | 島根県  | 全国 |
|-------|-------------------------------------------------------------------|------|------|------|----|
| 知識・技能 | 正答率                                                               | 25.6 | 31.2 | 34.7 |    |
| 出題の趣旨 | 一次関数 $y = ax + b$ について、変化の割合を基に、 $x$ の増加量に対する $y$ の増加量を求める能够性を見る。 |      |      |      |    |

**5** 下の表は、ある学級の生徒40人のハンドボール投げの記録をまとめた度数分布表です。

ハンドボール投げの記録

| 階級(m)   | 度数(人) |
|---------|-------|
| 以上未満    |       |
| 5 ~ 10  | 3     |
| 10 ~ 15 | 8     |
| 15 ~ 20 | 9     |
| 20 ~ 25 | 10    |
| 25 ~ 30 | 6     |
| 30 ~ 35 | 3     |
| 35 ~ 40 | 1     |
| 合計      | 40    |

20m以上25m未満の階級の相対度数を求めなさい。

|       | 5                      | 平均   | 浜田市  | 島根県  | 全国 |
|-------|------------------------|------|------|------|----|
| 知識・技能 | 正答率                    | 39.6 | 42.3 | 42.5 |    |
| 出題の趣旨 | 相対度数の意味を理解しているかどうかを見る。 |      |      |      |    |

- 6 結菜さんと太一さんは、3、6や12、15のような連続する2つの3の倍数の和がどんな数になるか調べるために、次の計算をしました。

$$\begin{array}{ll} 3, 6 のとき & 3 + 6 = 9 \\ 12, 15 のとき & 12 + 15 = 27 \\ 30, 33 のとき & 30 + 33 = 63 \end{array}$$

次の(1)から(3)までの各間に答えなさい。

- (1) 結菜さんは、これらの計算の結果から、「連続する2つの3の倍数の和は、いつでも9の倍数になる」と予想しました。  
しかし、この予想は成り立たません。この予想が成り立たないことを下のように説明します。下の①から③までに当てはまる整数をそれぞれ書き、説明1を完成しなさい。

#### 説明1

連続する2つの3の倍数が、例えば、①、②のとき、①+②を計算すると、和は③となり、9の倍数ではない。  
したがって、「連続する2つの3の倍数の和は、いつでも9の倍数になる」という予想は成り立たない。

(2) 連続する2つの3の倍数の和は、9の倍数になるとは限らないことに気づいた二人は、連続する2つの3の倍数の和がどんな数になるかを調べることにしました。

そこで、二人は、 $n$ を整数として、連続する2つの3の倍数を $3n$ 、 $3n+3$ と表してそれらの和を計算し、それぞれ次のように式を変形しました。

#### 結菜さんの式の変形

$$\begin{aligned} 3n + (3n+3) &= 3n + 3n + 3 \\ &= 6n + 3 \\ &= 3(2n + 1) \end{aligned}$$

#### 太一さんの式の変形

$$\begin{aligned} 3n + (3n+3) &= 3n + 3n + 3 \\ &= 6n + 3 \\ &= 2(3n + 1) + 1 \end{aligned}$$

結菜さんの式の変形の $3(2n+1)$ から、「連続する2つの3の倍数の和は、3の倍数である」ことがわかります。

太一さんの式の変形の $2(3n+1)+1$ から、連続する2つの3の倍数の和は、どんな数であるといえますか。「~~~は、~~~である」という形で書きなさい。

| 6(1)<br>知識・技能 | 平均<br>正答率                                         | 浜田市  | 島根県  | 全国   |
|---------------|---------------------------------------------------|------|------|------|
|               |                                                   | 57.7 | 64.4 | 62.8 |
| 出題の趣旨         | 事柄が常に成り立つとは限らないことを説明する場面において、反例をあげることができるかどうかを見る。 |      |      |      |

数学的な表現とは

| 6(2)<br>思考・判断・表現 | 平均<br>正答率                                          | 浜田市  | 島根県  | 全国   |
|------------------|----------------------------------------------------|------|------|------|
|                  |                                                    | 19.7 | 21.1 | 25.7 |
| 出題の趣旨            | 式の意味を読み取り、成り立つ事柄を見いだし、数学的な表現を用いて説明することができるかどうかを見る。 |      |      |      |

- (3) 結菜さんは、連続する2つの3の倍数を、連続する3つの3の倍数に変えた場合、その和がどんな数になるか調べました。

$$\begin{array}{ll} 3, 6, 9 のとき & 3 + 6 + 9 = 18 = 9 \times 2 \\ 6, 9, 12 のとき & 6 + 9 + 12 = 27 = 9 \times 3 \\ 9, 12, 15 のとき & 9 + 12 + 15 = 36 = 9 \times 4 \end{array}$$

結菜さんは、これらの結果から次のことを予想しました。

#### 予想

連続する3つの3の倍数の和は、9の倍数になる。

上の予想がいつでも成り立つことを説明します。下の説明2を完成しなさい。

#### 説明2

$n$ を整数とすると、連続する3つの3の倍数は、 $3n$ 、 $3n+3$ 、 $3n+6$ と表される。  
それらの和は、

$$3n + (3n+3) + (3n+6) =$$

| 6(3)<br>思考・判断・表現 | 平均<br>正答率                                               | 浜田市  | 島根県  | 全国   |
|------------------|---------------------------------------------------------|------|------|------|
|                  |                                                         | 29.6 | 37.4 | 45.2 |
| 出題の趣旨            | 目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして事柄が成り立つ理由を説明することができるかどうかを見る。 |      |      |      |

- 6(3)<正答の条件>  
< $9(n+1)$ と計算している場合>  
次の(a)、(b)について記述している。  
(a)  $n+1$ は整数だから、  
(b)  $9(n+1)$ は9の倍数である。

- < $9n+9$ と計算している場合>  
次の(c)、(d)について記述している。  
(c)  $9n$ 、9が9の倍数で、9の倍数の和は9の倍数だから、  
(d)  $9n+9$ は9の倍数である。

7 優斗さんと芽依さんは、地域のイベントで「じゃんけんカードゲーム」を行うことを計画しました。そこで、妻に「グー」、「チョキ」、「パー」の絵がかかれたカードをそれぞれ同じ枚数ずつたくさん準備しました。これらのカードを裏にすると、妻の「グー」、「チョキ」、「パー」の絵はわかりません。

二人は、これらのカードを使ったゲームの進め方を、次のように考えました。



### 進め方

- ① 準備したすべてのカードを裏にしてよく混ぜ、裏にしたまま、対戦するAとBの手元にそれぞれ3枚ずつ並べる。



- ② AとBは、手元のカードのいずれか1枚を同時に妻にする。じゃんけんのルールをもとに勝敗を決め、負けた人は勝った人に妻にしたカードを渡す。これを1回目とする。



A (勝ち)      B (負け)



勝った人に渡す



A      B

ただし、あいこのときはカードの受け渡しをせず、1回目を終了する。

- ③ 1回目終了後、自分の手元のカードを、すべて裏にしてよく混ぜてから並べ、②と同様に2回目を行う。

- ④ 2回目終了後、手元のカードの枚数に応じて景品をもらう。

優斗さんと芽依さんは、前ページの進め方でゲームを行うときのAとBのそれぞれの勝ちやすさについて調べることにしました。

次の(1)、(2)の各問に答えなさい。ただし、手元のカードのいずれか1枚を妻にするとき、どのカードを妻にすることも同様に確かしいものとします。

- (1) 優斗さんと芽依さんは、前ページの進め方では、右の図のようにAとBのそれぞれの手元のカードが同じ絵のカードになる場合があることに気づきました。

Aの手元のカードが3枚とも「グー」、Bの手元のカードが3枚とも「チョキ」で1回目を行うとき、次のことがいえます。



1回目は必ずAが勝つから、1回目にAが勝つ確率は  
□である。

上の□に当てはまる数を書きなさい。

| 7(1)  | 平均                            | 浜田市  | 島根県  | 全国   |
|-------|-------------------------------|------|------|------|
| 知識・技能 | 正答率                           | 70.1 | 75.5 | 77.4 |
| 出題の趣旨 | 必ず起こる事柄の確立について理解できているかどうかをみる。 |      |      |      |

優斗さんと芽依さんは、前ページの調べたことをもとに話し合っています。

優斗さん「AとBの勝つ確率は、どちらも $\frac{4}{9}$ だから、勝ちや

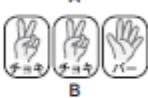
すさは同じだね。」

芽依さん「手元のカードが3枚ずつのとき、カードの絵によって、AとBのどちらかが勝ちやすかったり、勝ちやすさが同じだったりするね。」

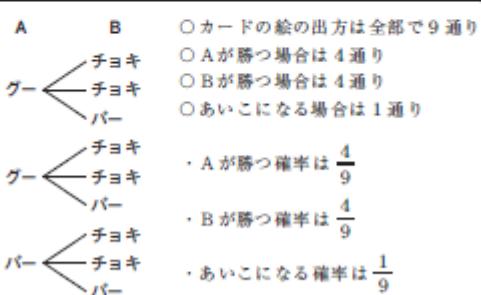
優斗さん「AとBの手元のカードの枚数が違うとき、勝ちやすさはどうなるのかな。」

- (2) 優斗さんと芽依さんは、手元のカードの絵によっては、Aが必ず勝ったり、Bが必ず勝ったりする場合があることに気づきました。そこで、二人は、手元のカードがいろいろな場合で、AとBのそれぞれの勝ちやすさについて考えることにしました。

まず、Aの手元のカードが「グー」、「グー」、「パー」の3枚、Bの手元のカードが「チョキ」、「チョキ」、「パー」の3枚で、AとBのそれぞれの勝ちやすさについて調べることにしました。



### 調べたこと



二人は、Aの手元のカードの枚数が4枚、Bの手元のカードの枚数が2枚の場合で、AとBのそれぞれの勝ちやすさについて考えることにしました。

そこで、Aの手元のカードが「グー」、「チョキ」、「パー」、「パー」の4枚、Bの手元のカードが「グー」、「チョキ」の2枚で、AとBのそれぞれの勝ちやすさについて調べることにしました。



このとき、AとBのどちらが勝ちやすいですか。下のAからウまでの中から正しいものを1つ選び、それが正しいことの理由を、確率を求め、その値を用いて説明しなさい。

ア Aの方が勝ちやすい。

イ Bの方が勝ちやすい。

ウ AとBの勝ちやすさは同じである。

数学的な表現とは

ウを選択しているか

### 7(2)<正答の条件>

ウを選択し、事象の起こりやすさを判断するために、次の(a)、(b)について記述しているもの。

(a) Aの勝つ確率が  $3/8$ であること。

(b) Bの勝つ確率が  $3/8$ であること。

| 7(2)     | 平均                                                     | 浜田市  | 島根県  | 全国   |
|----------|--------------------------------------------------------|------|------|------|
| 思考・判断・表現 | 正答率                                                    | 50.4 | 57.0 | 55.9 |
| 出題の趣旨    | 不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる。 |      |      |      |

- 8 A駅の近くに住んでいる歩夢さんは、C駅とD駅の間にあるスタジアムに行く行きます。

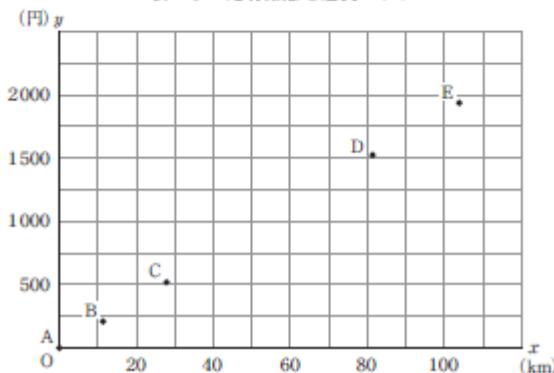
歩夢さんは、スタジアムの近くに新しい駅をつくる計画があることを知り、A駅から新しい駅までの運賃がいくらになるか気になりました。そこで、A駅からの走行距離と運賃をインターネットで調べ、次のような表にまとめました。

調べた結果

|               | A駅  | B駅   | C駅   | D駅   | E駅    |
|---------------|-----|------|------|------|-------|
| A駅からの走行距離(km) | 0.0 | 11.4 | 27.7 | 81.9 | 104.6 |
| A駅からの運賃(円)    | 0   | 210  | 510  | 1520 | 1930  |

歩夢さんは、上の調べた結果を見て、A駅からの走行距離と運賃にはどのような関係があるかわかりにくく感じました。そこで、調べた結果をもとに、A駅からの走行距離を  $x$  km、A駅からの運賃を  $y$  円とし、コンピュータを使って下のようなグラフに表しました。このグラフの点Aから点Eまでの各点の  $x$  座標と  $y$  座標は、それぞれA駅からE駅までの各駅のA駅からの走行距離と運賃を表しています。

A駅からの走行距離と運賃のグラフ



次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

(1) 歩夢さんは、前ページの A駅からの走行距離と運賃のグラフを見て、C駅とD駅の間の走行距離は、他の駅と駅の間に比べて長いと思いました。

C駅とD駅の間の走行距離は、A駅からの走行距離と運賃のグラフの何を読み取ればわかりますか。下のアからエまでの中から正しいものを1つ選びなさい。

ア 点Dの  $x$  座標と原点の  $x$  座標の差

イ 点Dの  $x$  座標と点Cの  $x$  座標の差

ウ 点Dの  $y$  座標と原点の  $y$  座標の差

エ 点Dの  $y$  座標と点Cの  $y$  座標の差

(2) 歩夢さんがさらに調べると、新しい駅はA駅から60.0 kmの地点につくられることがわかりました。そこで、A駅から新しい駅までの運賃がおよそ何円になるかを予測することにしました。

A駅から新しい駅までの運賃を予測するために、前ページの A駅からの走行距離と運賃のグラフにおいて、原点にある点Aから点Eまでの点が一直線上にあるとして考えることにしました。

このとき、A駅から新しい駅までの運賃はおよそ何円になるかを求める方法を説明しなさい。ただし、実際に運賃がおよそ何円になるかを求める必要はありません。

| 8(1)<br>知識・技能 | 平均                                  | 浜田市  | 島根県  | 全国   |
|---------------|-------------------------------------|------|------|------|
|               | 正答率                                 | 61.5 | 69.7 | 71.9 |
| 出題の<br>趣旨     | 事象に即してグラフから必要な情報を読み取ることができるかどうかを見る。 |      |      |      |

| 8(2)<br>思考・判断・表現 | 平均                                        | 浜田市  | 島根県  | 全国   |
|------------------|-------------------------------------------|------|------|------|
|                  | 正答率                                       | 27.0 | 33.7 | 38.0 |
| 出題の<br>趣旨        | 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかを見る。 |      |      |      |

数学的に解釈し、問題解決の方法を  
数学的に説明しているか

8(2)<正答の条件>

次のことについて記述しているもの。

<グラフを用いることについて記述している場合>

次の(a)、(b)について記述している。

(a) 直線のグラフをかいて利用すること。

(b)  $x$  座標が60のときの  $y$  座標を読むこと。

<式を用いることについて記述している場合>

次の(c)、(d)について記述している。

(c) 比例の式又は一次関数の式を求めて利用すること。

(d)  $x = 60$  を代入して、 $y$  の値を求めるこ。

<表や数値を用いることについて記述している場合>

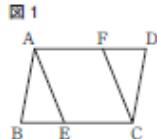
次の(e)、(f)について記述している。

(e) 表や数値を用いて割合を求めて利用すること。

(f) A駅からの走行距離が60.0kmになるときの運賃を算出すること。

- 9 右の図1のように、平行四辺形ABCDの辺BC、DA上に、 $BE = DF$ となる点E、Fをそれぞれとります。

このとき、四角形AECFは平行四辺形になります。このことは、次のように証明できます。



証明1

平行四辺形の向かい合う辺は平行だから、

$$AD \parallel BC$$

よって、 $AF \parallel EC$  .....①

平行四辺形の向かい合う辺は等しいから、

$$AD = BC$$
 .....②

仮定より、

$$DF = BE$$
 .....③

②、③より、

$$AD - DF = BC - BE$$
 .....④

④より、

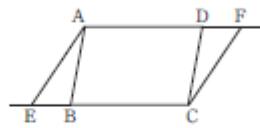
$$AF = EC$$
 .....⑤

①、⑤より、

1組の向かい合う辺が平行でその長さが等しいから、四角形AECFは平行四辺形である。

- (2) 次の図2のように、平行四辺形ABCDの辺CB、ADを延長した直線上に、 $BE = DF$ となる点E、Fをそれぞれとっても、四角形AECFは平行四辺形になります。このことは、前ページの証明1の一部を書き直すことで証明できます。書き直すことが必要な部分を、下のアからオまでのなかから1つ選び、正しく書き直しなさい。

図2



|   |                                                                           |
|---|---------------------------------------------------------------------------|
| ア | 平行四辺形の向かい合う辺は平行だから、<br>$AD \parallel BC$<br>よって、 $AF \parallel EC$ .....① |
| イ | 平行四辺形の向かい合う辺は等しいから、<br>$AD = BC$ .....②                                   |
| ウ | 仮定より、<br>$DF = BE$ .....③                                                 |
| エ | ②、③より、<br>$AD - DF = BC - BE$ .....④                                      |
| オ | ④より、<br>$AF = EC$ .....⑤                                                  |
|   | ①、⑤より、<br>1組の向かい合う辺が平行でその長さが等しいから、四角形AECFは平行四辺形である。                       |

次の(1)から(3)までの各問に答えなさい。

- (1) 証明1では、四角形AECFが平行四辺形であることを証明しました。四角形AECFが平行四辺形であることから、新たにわかることがあります。それを下のアからエまでのなかから1つ選びなさい。

ア  $BE = DF$  イ  $AF = EC$

ウ  $AE = FC$  エ  $AB = DC$

| 9(1)<br>知識・技能 | 平均<br>正答率 | 9(1) |      |      |
|---------------|-----------|------|------|------|
|               |           | 浜田市  | 島根県  | 全国   |
| 出題の<br>趣旨     | 正答率       | 48.8 | 55.6 | 58.5 |

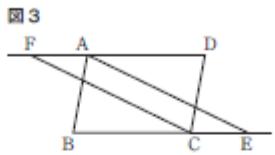
照明を振り返り、証明された事柄を基にして、新たに分かる辺や角についての関係を見いだすことができるかどうかを見る。

| 9(2)<br>思考・判断・表現 | 平均<br>正答率 | 9(2) |      |      |
|------------------|-----------|------|------|------|
|                  |           | 浜田市  | 島根県  | 全国   |
| 出題の<br>趣旨        | 正答率       | 25.1 | 33.1 | 36.3 |

統合的・発展的に考え、条件を変えた場合について証明を評価・改善することができるかどうかを見る。

9(2)<正答の条件> なし

(3) 次の図3のように、平行四辺形ABCDの辺BC、DAを延長した直線上に、 $BE = DF$ となる点E、Fをそれぞれとります。



このとき、四角形FCEAは平行四辺形になります。このことは、次のように証明できます。

#### 証明 2

平行四辺形の向かい合う辺は平行だから、  
 $AD \parallel BC$   
 よって、 $FA \parallel CE$  .....①  
 平行四辺形の向かい合う辺は等しいから、  
 $AD = BC$  .....②  
 假定より、  
 $DF = BE$  .....③  
 ②、③より、  
 $DF - AD = BE - BC$  .....④  
 ④より、  
 $FA = CE$  .....⑤  
 ①、⑤より、  
 1組の向かい合う辺が平行でその長さが等しいから、  
 四角形FCEAは平行四辺形である。

さらに、次の図4のように、辺ABと線分FCの交点をG、辺DCと線分AEの交点をHとすると、四角形AGCHも平行四辺形になります。

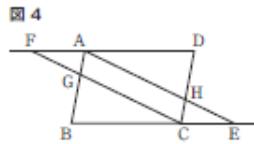


図4において、四角形AGCHが平行四辺形になることは、2組の向かい合う辺がそれぞれ平行であることを示すことで証明できます。四角形AGCHが平行四辺形になることを証明しなさい。ただし、四角形FCEAが平行四辺形であることはすでにわかっていることとします。

| 9(3)<br>思考・判断・表現 | 平均                                    | 浜田市  | 島根県  | 全国   |
|------------------|---------------------------------------|------|------|------|
|                  | 正答率                                   | 24.5 | 30.2 | 33.2 |
| 出題の趣旨            | ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することができるかどうかを見る。 |      |      |      |

#### 9(3)<正答の条件>

次の(a)、(b)、(c)とそれぞれの根拠を記述し、証明しているもの。なお、ここで根拠として求める記述は、正答例に記述されている程度のものとする。

- (a)  $AG \parallel HC$
- (b)  $GC \parallel AH$
- (c) 四角形AGCHは平行四辺形である。

#### (正答例)

- ・ 平行四辺形ABCDの向かい合う辺は平行であるから、  
 $AB \parallel DC$   
 よって、 $AG \parallel HC$  .....①  
 平行四辺形FCEAの向かい合う辺は平行であるから、  
 $FC \parallel AE$   
 よって、 $GC \parallel AH$  .....②  
 ①、②より、2組の向かい合う辺がそれぞれ平行であるから、  
 四角形AGCHは平行四辺形である。

## 小中連携教育の目標値と推移(%) 令和7年度 全国学調 中学校区分

2025.10.01 学力向上推進室

資料B

|                        | 項目                                                                                          | 2020<br>R2<br>[現状値]<br>市全体 | 一中                          | 二中                  | 三中                   | 浜田<br>東中             | 金城<br>中              | 旭中                   | 弥栄<br>中              | 三陽<br>中             | R7<br>[目標値]                  |
|------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|-----------------------------|---------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------|
| 本年度 設問なし               |                                                                                             |                            |                             |                     |                      |                      |                      |                      |                      |                     |                              |
| ①生活習慣<br>づくり           | 平日に1日あたり2時間以上ゲームをする子どもの割合<br>以上勉強をする子どもの割合                                                  | 小<br>51.3<br>43.8          | 63.5<br>O<br>61.6<br>(47.2) | O<br>57.1<br>(55.5) | ◎O<br>43.3<br>(35.9) | O<br>57.3<br>(38.6)  | O<br>61.4<br>(57.6)  | O<br>48.6<br>(18.4)  | O<br>50.0<br>(63.6)  | 28.8<br>(39.1)      | 50.0<br>42.0                 |
| ②自分で計画を立て勉強をしている子どもの割合 | 家で自分で計画を立て勉強をしている子どもの割合                                                                     | 小<br>65.4<br>中<br>62.5     | 61.8<br>(46.9)              | 65.4<br>中<br>62.5   | 65.4<br>中<br>62.5    | 65.4<br>中<br>62.5    | 65.4<br>中<br>62.5    | 65.4<br>中<br>62.5    | 65.4<br>中<br>62.5    | 65.4<br>中<br>62.5   | 65.0<br>65.0                 |
| 本年度 設問なし               |                                                                                             |                            |                             |                     |                      |                      |                      |                      |                      |                     |                              |
| ③学校不適<br>応変化に対<br>応    | 将来の夢や目標をもつていると思う子どもの割合<br>自分には良いところがあると思う子どもの割合                                             | 小<br>79.3<br>中<br>70.6     | O<br>77.9<br>(72.8)         | O<br>77.4<br>(71.6) | 66.7<br>(76.8)       | 62.2<br>(68.7)       | O<br>84.1<br>(76.3)  | O<br>83.8<br>(76.3)  | O<br>81.3<br>(72.7)  | 59.7<br>(71.9)      | 89.3<br>80.6                 |
| ④ふるさとを<br>愛し誇りをも<br>つ  | 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると思う子どもの割合<br>総合的な学習の時間に、集めた情報を探して整理して考え、発表する学習に取り組んでいると思う子どもの割合 | 小<br>62.9<br>中<br>60.9     | ◎O<br>82.2<br>(76.3)        | O<br>82.3<br>(82.1) | ◎O<br>81.0<br>(84.0) | ◎O<br>80.0<br>(76.2) | ◎O<br>79.3<br>(69.9) | ◎O<br>88.6<br>(86.4) | ◎O<br>83.8<br>(73.7) | ◎O<br>93.8<br>(100) | ◎O<br>85.1<br>(82.8)<br>80.0 |
| 本年度 設問なし               |                                                                                             |                            |                             |                     |                      |                      |                      |                      |                      |                     |                              |

○は前回調査より改善、◎は目標値を達成したことを表す。

各校区の括弧内の数値は、前年度の数値を表す。

①の括弧内の数値はR4年度の数値は調査項目から削除のため

この集計は、全国学力・学習状況調査結果を反映している。参考資料として捉え、今後の取組に生かしてほしい。

令和5年度より、県学力調査結果の数値として評価をしていくことにしている。  
対象学年を小5・中3としているのは、しまねの学力育成推進プランとの整合性を図ったため。

浜田市内  
小中学校保護者様

令和7年10月〇日  
浜田市教育委員会  
教育長 岡田 泰宏  
浜田市立〇〇小(中)学校  
校長 ○ ○ ○ ○

# AIドリルを使った家庭学習のススメ

2025年7月、浜田市内小中学校に(株)ベネッセコーポレーションの「AIドリル【ドリルパーク】」を導入しました。

これにより得意分野を伸ばしたり、つまずきを解消しながら苦手を克服したりする学習がこれまで以上にやりやすくなりました。学校では、この【ドリルパーク】を積極的に活用するとともに、家庭学習でも使えるようタブレット端末を持ち帰らせるようにしています。

お子様がご家庭で【ドリルパーク】を使って学習しておられる姿を見られたら、ぜひ一声かけたり、一緒にやってみられたりと、お子様の背中を押してあげてください。

よろしくお願ひいたします。



## 目的

- ・基礎段階におけるつまずきを解消し、学びの土台をつくる。
- ・基礎学力の定着の後押しをする。



## 対象学年・対応教科

- ・小学校1・2年生：国語、算数
  - ・小学校3～6年生：国語、社会、算数、理科、外国語(英語)
  - ・中学校1～3年生：国語、社会、数学、理科、外国語(英語)
- ※校種を越えて全ての学年のドリルに取り組むことができます。

## 主な機能

- ・AIによる課題コーディネートで習熟度に応じた出題をすることで、苦手をより適切に、短時間で、効率よく解消し、基礎学力の定着の支援を行います。
- ・資料や図などを用いた、わかりやすいヒントや解説などがあります。
- ・ポイントやメダルがもらえるなど、楽しみながら学習が進められる仕掛けを多数搭載しています。



## 活用時間



- ・朝の活動時間
- ・テストが終わった時などの隙間時間、
- ・家庭学習の時間等

## 通信環境がなくても大丈夫

10月以降は学校でダウンロードする形で利用できるようになります。  
また、問題数も徐々に充実していきます。



## おうちの方へ

【ドリルパーク】は、学校での勉強はもちろんですが、家庭学習としてもおススメです！  
家庭学習でも、どんどん使うように声かけをお願いしますね。



※ Benesse のチラシ「保護者のみなさまへ」と併せてご覧ください。



お住まいの地域の公立学校にお通いの場合、

AI  
ドリル

# 「ドリルパーク」



## が各ご家庭でも利用できます。

お住まいの地域では、ベネッセの義務教育向けICTソフト「ミライシード」が採択されています。市内の学校ではAIドリル「ドリルパーク」が利用でき、学校内ではもちろん家庭学習としてもオススメです。取り組まれるにあたってお手続きは不要で、約7万問がご利用できます。ぜひ毎日の復習に「ドリルパーク」をご活用ください。

小1~6

国,算,理,社  
4教科

※理社は3~6年のみ

中1~3

英,国,数,理,社  
5教科



●ご利用にはWi-Fi接続環境が必要です。Wi-FiはWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。

●端末の利用に関しては学校から発信されているルールを守り、家庭端末での利用をお控えください。

●「ドリルパーク」に関するお問い合わせは各学校へご連絡ください。

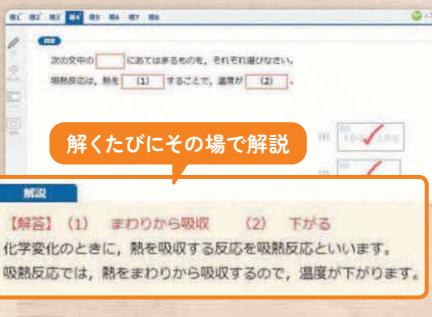
## ミライシード ドリルパーク

豊富な問題量からAIが  
お子様の理解度にあわせて  
個別出題！

算数がニガテな Aさんは 基礎中心

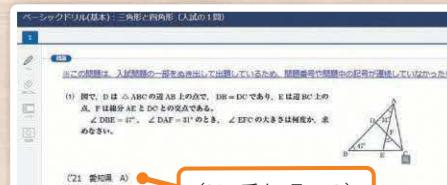
算数がトクイナ Bさんは 応用中心

自動採点はもちろん丁寧な解説つきで  
お子様一人でも理解が進む



高校入試や  
英語の検定対策にも対応！

▼ 全国の公立高校入試過去問を搭載



▼ ReadingとListeningの演習問題を搭載



定期テスト対策に便利な  
暗記計算マスターを搭載！

▼ 基礎から難問まで、  
型となる計算パターンを網羅



▼ 1セット5分でできるから集中力が続く！





# まとめて 新機能まるわかり Webセミナー 2Days

進化し続けるミライシードの最新機能を、アプリごとに担当者が一挙解説!  
今すぐ使いたくなる機能が満載です。今後のアップデート情報もいち早くご紹介いたします!  
校内の先生方もお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。



Day1総合司会  
ミライシード  
DXエデュケーター  
羽田 優 先生



Day2総合司会  
ミライシード  
DXエデュケーター  
柳 圭一 先生



オクリンクプラス担当  
武本 和樹



ドリルパーク担当  
山田 千夏子



テストパーク担当  
村上 日奈子



カルテ担当  
吉澤 雅博

Day1

10/21 火

16:00~17:00  
@Zoom



両日とも  
校内でそのまま回観できる  
資料付き!



## ドリルパーク

使いやすさがぐんとアップ! 課題配信機能のアップデート、新しく追加されたドリルや問題もご紹介。授業やテスト対策に役立つ情報をお届けします。



## テストパーク

ついに登場! 要望多数のカスタムテスト作成機能を詳しくご紹介。  
進化し続けるテストパークの最新情報もチェックできます。



## カルテ

カルテがリニューアル!  
ミライシードの学習データの活用方法と、子どもが主体的に取り組みたくなる仕掛けをまとめてご紹介します。

Day2

10/23 木

16:00~16:45  
@Zoom



お申し込みはこちから!



## オクリンクプラス

Canva<sup>キャンバ</sup>との連携機能がいよいよリリース! 2つのサービスが連携するからこそ実現できる活用シーンもあわせてご紹介します。



## カルテ

カルテがリニューアル!  
オクリンクプラスのカードをさらに有効活用できる新機能をわかりやすくご説明します。

参加費  
無料

声出し  
顔出し  
不要

気になる  
アプリのみの  
参加も可能!

# 資料6

令和7年10月28日  
教育委員会定例会資料  
スポーツ振興課

## 第34回浜田-益田間駅伝競走大会(しおかぜ駅伝)の開催について

師走の石見路の風物詩として親しまれている、第34回浜田 - 益田間駅伝競走大会「しおかぜ駅伝」が開催されます。

今大会は益田走路内で一部コースが変更となったことにより、前回の総距離を0.6km延長して40.1kmとし、競い合います。

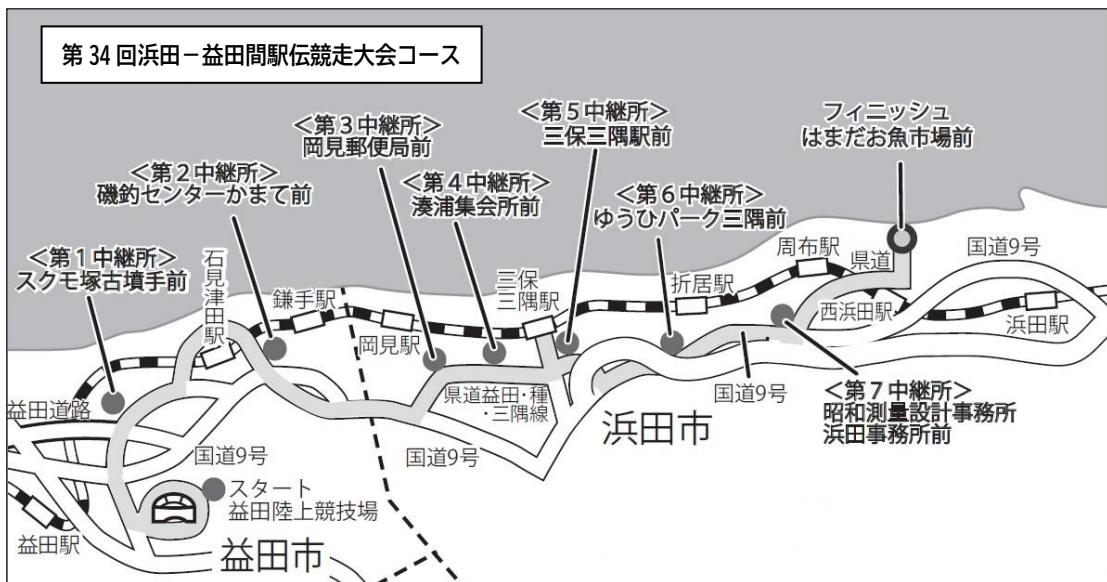
みなさまのご声援をよろしくお願いします。

【開催日時】令和7年12月14日（日曜日）午前9時30分スタート

【区間及び総距離】8区間 40.1km

| 区間 | コース                 | 選手     | 距離     |
|----|---------------------|--------|--------|
| 1区 | 益田陸上競技場～スクモ塚古墳前     | 中学以上女子 | 2.4km  |
| 2区 | スクモ塚古墳前～磯釣センターかまで前  | 一般男子   | 6.2km  |
| 3区 | 磯釣センターかまで前～岡見郵便局前   | 一般男子   | 7.4km  |
| 4区 | 岡見郵便局前～湊浦集会所前       | 中学男子   | 3.1km  |
| 5区 | 湊浦集会所前～三保三隅駅前       | 中学女子   | 1.8km  |
| 6区 | 三保三隅駅前～ゆうひパーク三隅     | 一般男子   | 4.1km  |
| 7区 | ゆうひパーク三隅～昭和測量設計事務所前 | 一般男子   | 6.5km  |
| 8区 | 昭和測量設計事務所前～はまだお魚市場  | 一般男子   | 8.6km  |
|    |                     |        | 40.1km |

### 【コース図】



### 【令和6年度浜田市チーム結果】※参加数34チーム

浜田A(1位)、浜田B(5位)、金城(11位)、弥栄(34位)、三隅(19位)

旭は単独でのチーム構成が難しかったため、浜田と混成チームでの出場となりました。

令和7年10月28日  
教育委員会定例会資料  
神楽文化伝承室

## 第4回石見神楽保存・伝承拠点基本構想検討委員会の会議結果について

第4回石見神楽保存・伝承拠点基本構想検討委員会の会議結果について下記のとおり報告します。

### 記

1 会議名：第4回石見神楽保存・伝承拠点基本構想検討委員会

2 日 時：令和7年9月19日（金）18時30分～20時35分

3 場 所：浜田市立中央図書館 多目的ホール

4 出席者：委員12人（欠席2人）

5 議 題

#### （1）協議事項

① 保存・伝承拠点のあり方の整理について

② 保存・伝承拠点の機能ごとの具現化の方向性について（展示機能、教育・  
普及機能、交流機能）

③ 保存・伝承拠点の機能ごとの具現化の方向性について（収集・保存機能、  
調査研究機能）

④ 検討スケジュールについて